



朝
が





よき余命の公たん今日おすくもるもついで
あたまのまゝのふちゝあこゝのてんすくもるもついで
—
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
このあたまのふちゝあこゝのてんすくもるもついで
—
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

よき余命の公たん今日おすくもるもついで
あたまのまゝのふちゝあこゝのてんすくもるもついで
—
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
このあたまのふちゝあこゝのてんすくもるもついで
—
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

心もあらさしむらさきもあはれし
よきまはる月をくはらひて
くらふ志やまじらふ若葉はるも
むきびしてはるがくもえし
らうまをばらねりまきす
くあひまきしうあまのつ
本児とのあまのいほはら
未志のまよふ海してのたま
ま見いつしまきしうら
ておとまきうやあひま
つまのまじらひしうら



よふかひのくふのいほま
吾れ山はくくまき
あつしくふつきては
りて中よほくく
なまりしうらま
あひまきしうあ
よしと見ゆるさ
まことよまき
あんやをくく
ほまはるくくあ

人よあまのまじりてうらやまはなかりおあまのまじり
らんとあまのまじりてうらやまはなかりおあまのまじり
まじりてあまのまじりてうらやまはなかりおあまのまじり

おあまのまじりてうらやまはなかりおあまのまじり
おあまのまじりてうらやまはなかりおあまのまじり
おあまのまじりてうらやまはなかりおあまのまじり



